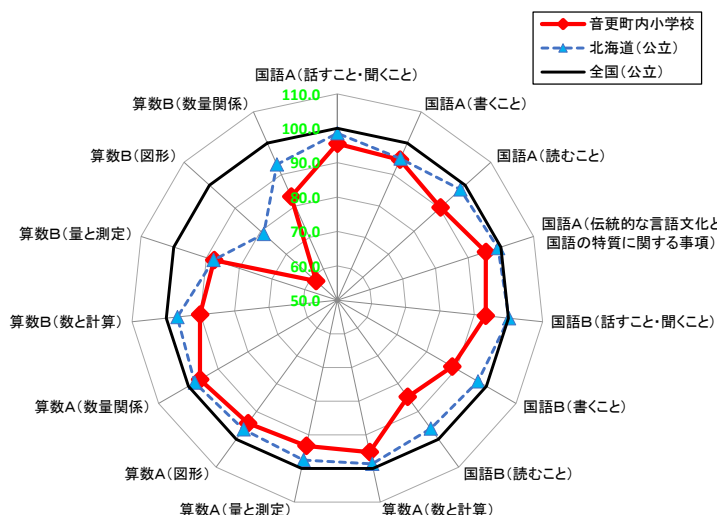


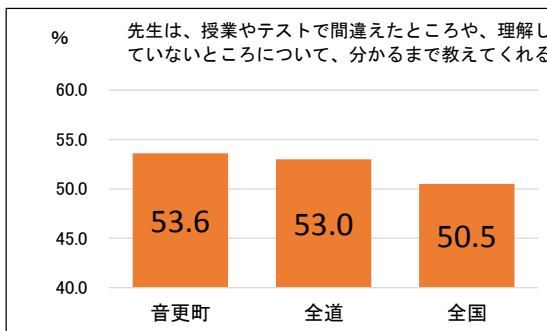
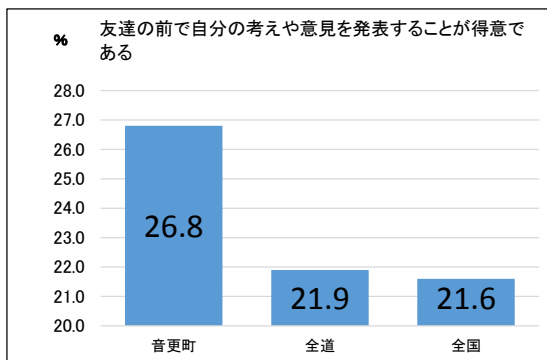
# ■音更町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:13校、児童数:443人)

## 【教科全体の状況】

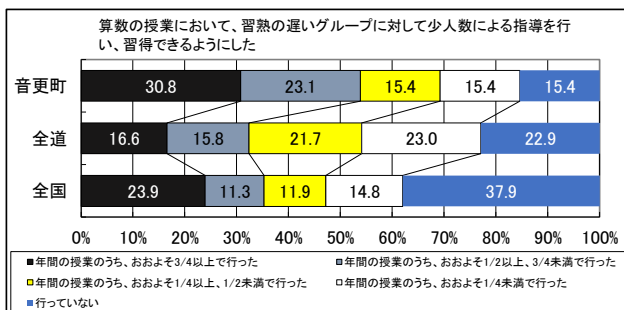
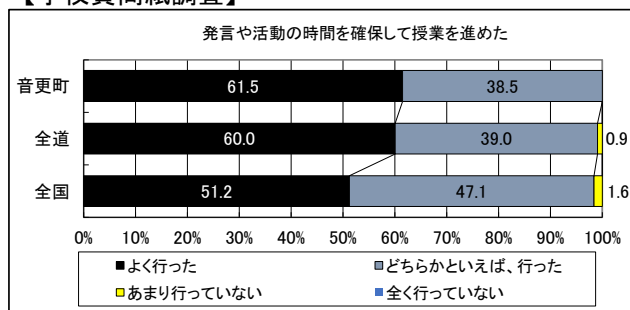
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは「書くこと」で全道とほぼ同様になっている。</li> <li>○ 算数Bでは「量と測定」で全道とほぼ同様になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、発言や活動の時間を確保して授業を進めた結果、友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意であると回答した児童が増えたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意である」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の授業において習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした結果、先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると回答した児童が増え、算数Bの「量と測定」で全道とほぼ同様になったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「発言や活動の時間を確保して授業を進めた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	

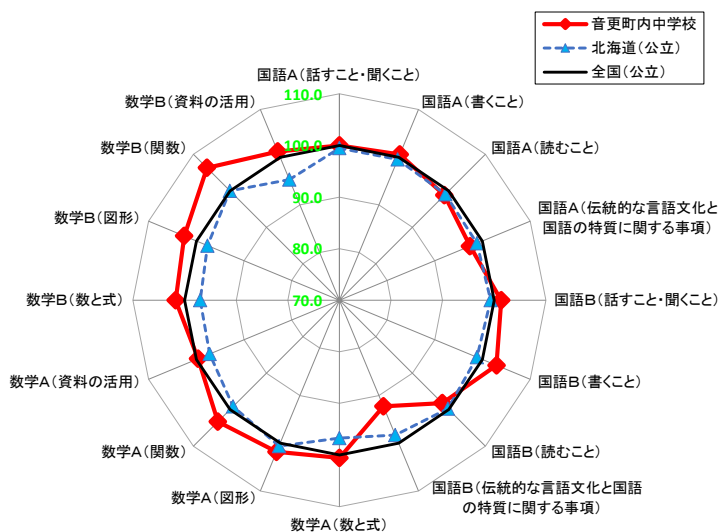
## 【音更町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査等の調査結果の分析、検証に基づく学習指導の改善
- ◎ チャレンジテストの活用や補充学習等による基礎学力の定着
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引」及び「家庭学習のすすめ」の全家庭への配布と活用

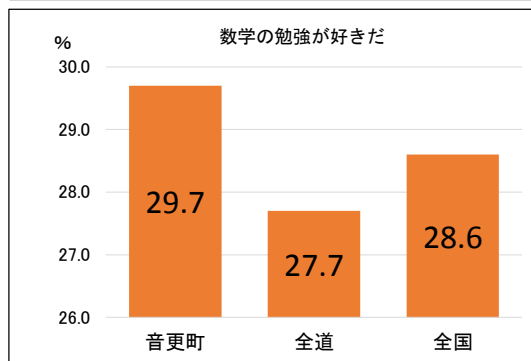
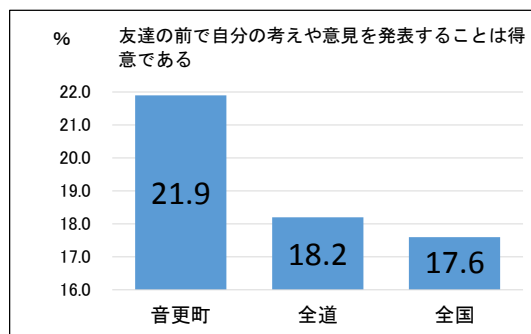
# ■音更町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、生徒数:463人)

## 【教科全体の状況】

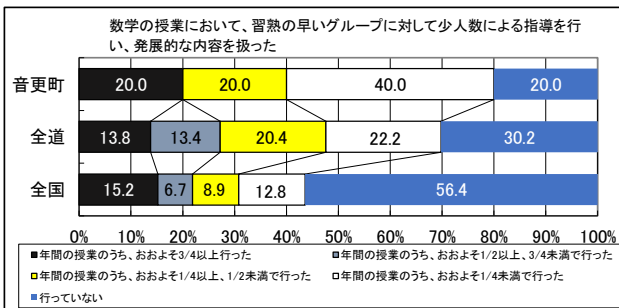
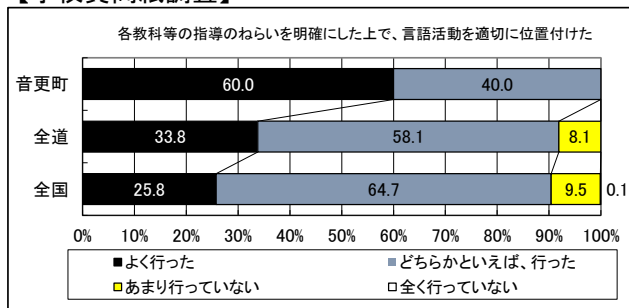
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学Aでは、「数と式」「図形」「関数」、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、各教科等の指導のねらいを明確にした上で言語活動を適切に位置付けた授業を行った結果、友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意であると回答した生徒が増え、国語Aの「書くこと」、Bの「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「数学の勉強が好きだ」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、数学の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った結果、数学の勉強が好きだと回答した生徒が増え、数学Aの「数と式」「図形」「関数」、Bのすべての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「数学の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	

## 【音更町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査等の調査結果の分析、検証に基づく学習指導の改善
- ◎ チャレンジテストの活用や補充学習等による基礎学力の定着
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引」及び「家庭学習のすすめ」の全家庭への配布と活用